

平成28年度 第1回 森林・林業公開講座開催



主催者あいさつする田口所長

開催日：平成28年12月20日

場 所：笠間市立友部公民館2回大会議室

参加者：68名

平成28年度第1回の森林・林業公開講座を開催しました。今回は、国立研究開発法人森林総合研究所森林植生研究領域植生管理研究室の宮本和樹氏を講師にお招きし、「身近な森林のいろいろなはたらきを知る～二酸化炭素吸収と生物多様性保全について～」と題して講演していただきました。

近年、国内各地で猛暑や豪雨などがたびたび発生し、地球温暖化の影響が心配されています。身近な森林でも、二酸化炭素の吸収や水の浄化作用などが行われており、森林が持つ多くの機能や生物多様性保全の大切などについて話をいただきました。また、現在、東南アジアで取り組まれている熱帯林の研究結果の発表をしていただきました。講演途中の質問時間には参加者から多くの質問が寄せられました。



安藤森林技術専門から「高齢級カツラ人工林の成長調査」と題して研究成果の発表を行いました。



講演中の宮本和樹氏

